

## 1 収益施設を設置予定

### (1) 休憩、飲食施設のニーズがある

運動公園の周囲には休憩・飲食できる場所が少なく、そのような機能をもった収益施設の設置が求められていることが、再整備に関するニーズ調査で判明しました。また、効果的な収益施設の設置位置、設置規模もわかり、それを反映した再整備設計を行いました。

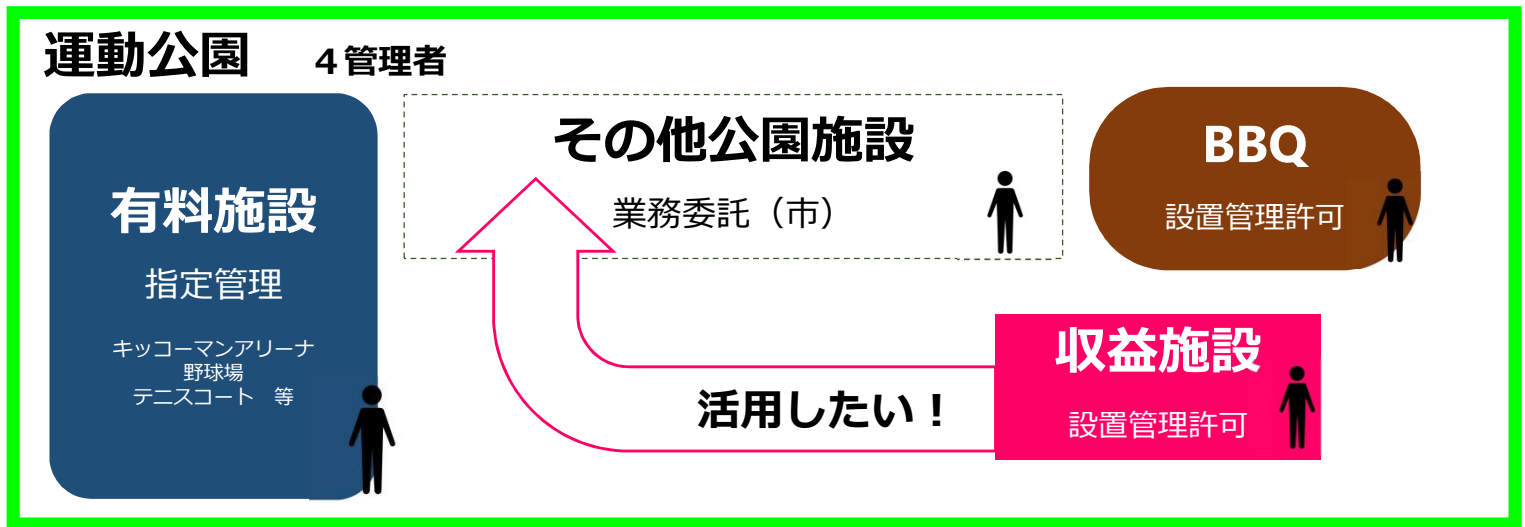
→ 収益施設は民設民営が望ましい！

## 2 運動公園の現状と課題

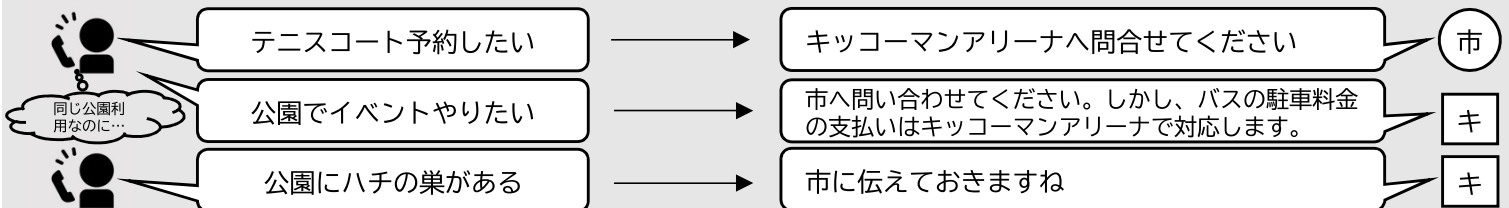
### (1) 公園に対して管理者が多く、管理区分が煩雑である

現在、既に管理者が3者（指定管理者、バーベキュー広場運営者、流山市）存在しています。また、今後流山市総合運動公園に収益施設を設置することが想定されていますが、市が設置するのではなく事業者による設置を想定しています。現状のまま設置すると、将来運動公園の中に4管理者が混在することになります。また、収益施設事業者は、その他公園施設も活用したいとの意見がサウンディング型市場調査により判明しており、その場合更に管理区分等が煩雑になります。

図1 収益施設事業者が現在の運動公園内に参入した際の考えられる管理状況



管理区分が煩雑であることの弊害 →市民がどこに問い合わせればいいのか分からない！



### (2) 公園を柔軟に活用できていない

現在、有料施設の指定管理者はあくまでも有料施設内で自主事業を実施しているなど、公園全体を柔軟に活用できておらず、公園のポテンシャルを活かせていません。

収益施設を望ましい形で設置し、市民がより利用しやすく賑わいのある運動公園にするにはどうすればいいかを検討

裏面へ→

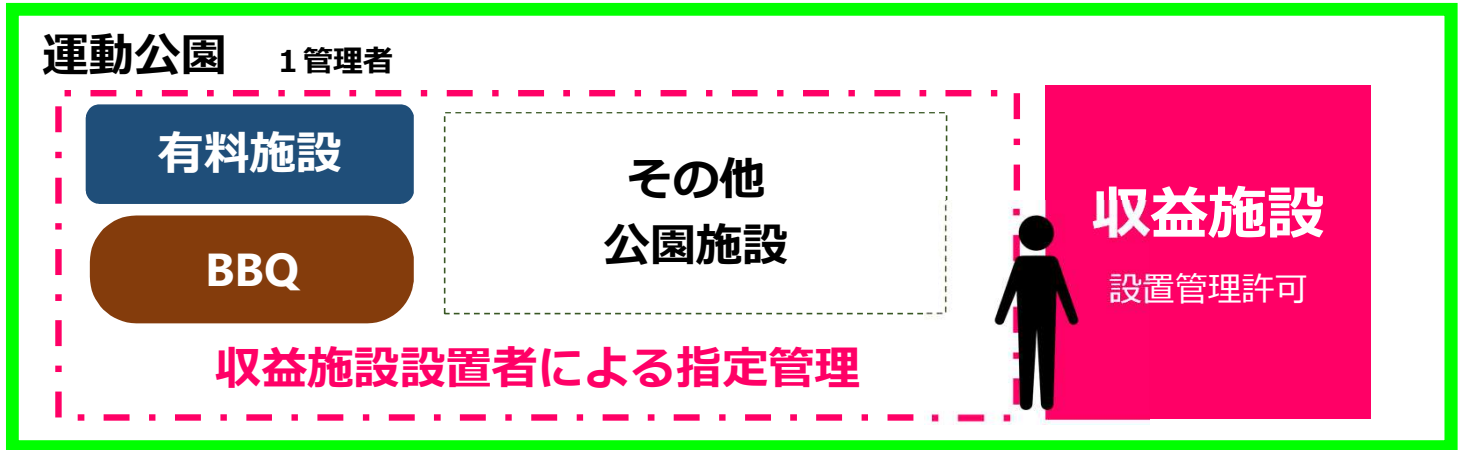
### 3 運動公園全体の指定管理化

サウンディング型市場調査を実施し事業者と対話を続けてきた結果、運動公園全体を指定管理化することで、次の3つのメリットがあることが分かりました。

#### (1) 管理者が1者となり、公園利用者にとってわかりやすい

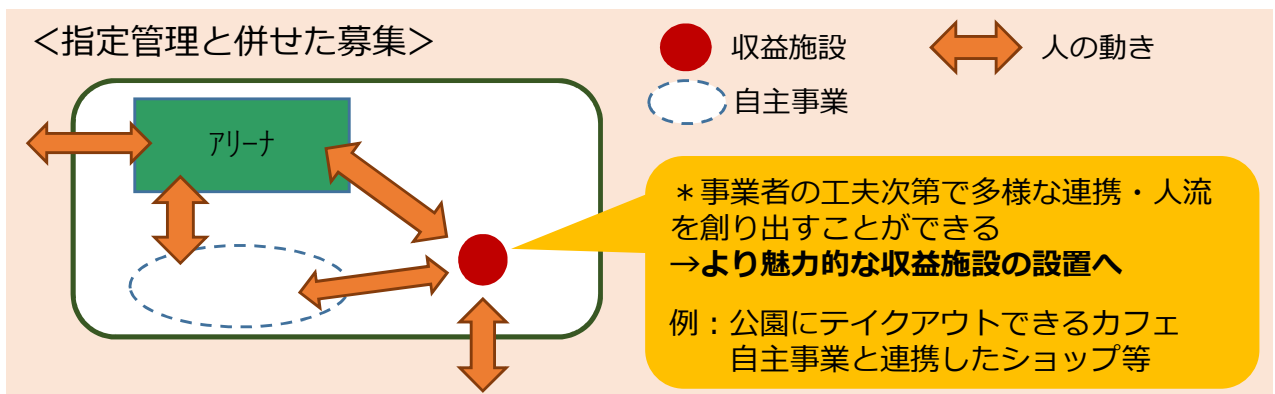
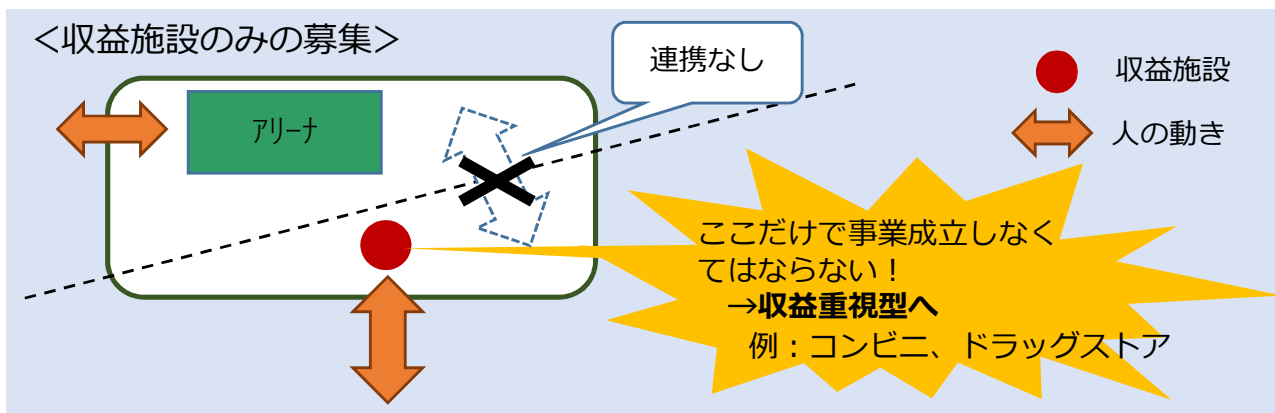
現在、問い合わせ先が内容によって異なることにより、利用者にとって非常にわかりづらくなっています。実際公園の管理のことが指定管理者に、有料施設の利用に関することが市に、多数問合せがあります。

図2 収益施設事業者が収益施設以外全ての指定管理者となる場合の管理イメージ



#### (2) 収益施設を「公園利用者にとって魅力的」かつ「公園に適している」内容にできる

指定管理と一体的に事業を実施できると、キックコマン アリーナを含めた公園全体を活用できることが事業者にとって大きなメリットとなり、収益施設を収益重視型にするのではなく、公園利用者にとって魅力的で公園に適した事業内容を事業者は提案しやすいです。



#### (3) 公園施設を柔軟に、利用者ニーズに沿った活用ができ、「行きたい公園」になる

令和3年度に実施した社会実験の結果、運動公園のイベントは好評であり、今後もこういうイベント等体験をしたいという意見がありました。また、ヒアリング調査を実施した事業者によっては、広い公園のスペースやキックコマン アリーナを活用して、様々なイベントを企画することも可能だという回答を得ています。民間事業者のポテンシャルやノウハウを活かすことで、市の運営でなかなか困難な、利用者にとって魅力的な公園に生まれ変わることができます。

## 4 運動公園全体の指定管理化に向けたスケジュール

現在のキックマンアリーナ等有料施設の指定管理の期間は令和3年度から令和7年度の5年間です。よって、令和8年度以降の指定管理に向けて運動公園の指定管理化に向けた準備を進めていきます。

	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度以降
再整備工事	→				
トライアル サウンディング(後述)		→			
収益施設 ・指定管理 事業者募集等		条例改正手続き →	指定管理者・収益施設 事業者選定 →	協定 設計・工事 →	稼働 →

## 5 指定管理化に向けて実施すべき事項

### (1) 流山市都市公園条例、規則の改正

- ・ 条例で指定している指定管理者の管理対象を変更  
【現在】有料施設のみ → 【今後】運動公園全体
- ・ 運動公園における指定管理の業務範囲を変更  
【現在】有料施設の管理のみ → 【今後】運動公園全体の管理、  
運動公園の使用に関する許可の事務

### (2) 今後、条例改正に関して実施する市民参加

- ・ パブリックコメント 令和5年7～8月頃
- ・ みどりの委員会 令和5年秋ごろ

## 6 トライアルサウンディング実施中

現在、実際に運動公園を使っていたいただき、そこでいただいたご意見を参考に、今後実施する収益施設の事業者募集の条件整理等に役立てるために、トライアルサウンディングを実施しています。

